

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農林企画課		■担当係	農林企画係
■評価事業名称	和賀川遊漁振興事業費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050100 - 017	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	04 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上		
	■施策	04 農林業の担い手等人材の育成支援		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	高齢化による組合員の減少により、水産資源の増殖及び漁場管理の費用である組合員賦課金収入が減少傾向にある。和賀川の水産資源の適正な利用及び保全のために、遊漁人口の拡大及び組合への加入促進を図る事業に対し支援を行い、将来に渡って豊かな自然及び豊かな漁場を維持し淡水漁業の振興を図る。和賀川淡水漁業協同組合が実施する遊漁人口の拡大及び組合への加入促進を図る事業に対し、補助金を交付する。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	和賀川遊漁振興事業費補助金	和賀川淡水漁業協同組合、遊漁者	○2017トヨタカップアクトーナメントin岩手和賀川大会の開催 ○市民参加型イベントの開催 1件(ざっこフェスタ)	○2017トヨタカップアクトーナメントin岩手大会の開催 ○市民参加型イベントの開催 1件(ざっこフェスタ)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	150	151	150	150	
人件費	161	74	75		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	311	225	225	150	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
	各イベント参加者	330	344	357	254	体験型イベント及び遊漁イベントの参加者合計
	体験型イベント(和賀川ざっこフェスタ)及び遊漁イベント	2	2	2	2	体験型イベント(和賀川ざっこフェスタ)及び遊漁イベント

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

県内はもちろんのこと県外からの参加者も多く、イベントによる和賀川の漁場環境のPRが図られた。

問題点・課題等

特になし。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了